総務庁承認番号 No. 15667

承認期限 昭和61年12月31日まで

厚生省登録 厚 2-15-28-1

昭和 61 年 7 月 3 日登録



地域人口の移動歴と移動理由に関する人口学的調査

昭和61年10月1日

厚生省人口問題研究所 〒100 東京都千代田区霞が関1-2-2 電話(03)503-1711 内線3656

この欄は調査員が国民生活基礎調査と同じに記入して下さい。

都道府県名	保健所名	地区番号	世帯番号
45 11 19			

記入上のお願い

- 1. この調査票は、世帯主あるいは世帯を代表される方に記入していただくものです。
- 回答には、該当する数字をOでかこむものと に必要な数字や都道府県名などを記入するものがあります。
 数字を記入する場合は右につめて下さい。 例、3人→ 3 人
- 3. 記入の仕方がわからないときは、調査員が調査票を集めにうかがった時に、おたずねください。

A. あなたの世帯のことについておたずねします。

(1) 現在の世帯員は何人ですか。

	男	人	女	人	合計	人
J		1 1			- 1	

(2) 現在の世帯員についておたずねします。世帯主との続柄・最終学歴・職業は右下の(注)を参照して該当するものに○をつけてください。

世帯員番 号	世帯主との 続 柄 (注1参照)	男女の別	出生の年月	出 生 地 (住んでいた所)	15歳以上の方 の最終学歴 (注2参照)	15歳以上の方 の 主な職業 (注3参照)	世帯員番 号
01	世帯主	1. 男 2. 女	0. 明治 1. 大正 2. 昭和	1. 現在地と同じ 2. 現在地と違う 1. 同じ県内 2 県 3. 外国	0 1 2 3 4	00 05 10 01 06 11 02 07 12 03 08 04 09	01
02	1 6 2 7 3 8 4 9 5	1. 男 2. 女	0. 明治 1. 大正 2. 昭和	1. 現在地と同じ 2. 現在地と違う 1. 同じ県内 2 県 3. 外国	0 1 2 3 4	00 05 10 01 06 11 02 07 12 03 08 04 09	02
03	1 6 2 7 3 8 4 9 5	1. 男 2. 女	0. 明治 1. 大正 2. 昭和	1. 現在地と同じ 2. 現在地と違う 1. 同じ県内 2. 具 3. 外国	0 1 2 3 4	00 05 10 01 06 11 02 07 12 03 08 04 09	03
04	1 6 2 7 3 8 4 9 5	1. 男 2. 女	0. 明治 1. 大正 2. 昭和	1. 現在地と同じ 2. 現在地と違う 1. 同じ県内 2 県 3. 外国	0 1 2 3 4	00 05 10 01 06 11 02 07 12 03 08 04 09	04
05	1 6 2 7 3 8 4 9 5	1. 男 2. 女	0. 明治 1. 大正 2. 昭和	1. 現在地と同じ 2. 現在地と違う 1. 同じ県内 2 県 3. 外国	0 1 2 3 4	00 05 10 01 06 11 02 07 12 03 08 04 09	05
06	1 6 2 7 3 8 4 9	1. 男 2. 女	0. 明治 1. 大正 2. 昭和	1. 現在地と同じ 2. 現在地と違う 1. 同じ県内 2. 具 3. 外国	0 1 2 3 4	00 05 10 01 06 11 02 07 12 03 08 04 09	06
07	1 6 2 7 3 8 4 9 5	1. 男 2. 女	0. 明治 1. 大正 2. 昭和	1. 現在地と同じ 2. 現在地と違う 1. 同じ県内 2 県 3. 外国	0 1 2 3 4	00 05 10 01 06 11 02 07 12 03 08 04 09	07
08	1 6 2 7 3 8 4 9 5	1. 男 2. 女	0. 明治 1. 大正 2. 昭和	1. 現在地と同じ 2. 現在地と違う 1. 同じ県内 2県 3. 外国	0 1 2 3 4	00 05 10 01 06 11 02 07 12 03 08 04 09	08
09	1 6 2 7 3 8 4 9 5	1. 男 2. 女	0. 明治 1. 大正 2. 昭和	1. 現在地と同じ 2. 現在地と違う 1. 同じ県内 2 県 3. 外国	0 1 2 3 4	00 05 10 01 06 11 02 07 12 03 08 04 09	09
10	1 6 2 7 3 8 4 9 5	1. 男 2. 女	0. 明治 1. 大正 2. 昭和	1. 現在地と同じ 2. 現在地と違う 1. 同じ県内 2. 및 県 3. 外国	0 1 2 3 4	00 05 10 01 06 11 02 07 12 03 08 04 09	10

【お子さんを持ったことのない世帯主の方は5ページ問B(1)へ進んでください。】

(3) 世帯主のお子さんで現在同居していない方(死亡した方も含む)について、下記のことを御記入ください。最終学歴・職業は下の(注)を 参照して該当する数字に○をつけてください。

_	_								
	各	世帯主との続柄	男女の別	出生の年月	出 生 地	生死の別	15歳以上の方 の 最終学歴 (注2参照)	15歳以上の方 の主な職業 (注3参照)	15歳以上の方の配偶関係
	1.	 長男・長女 長男・長女以外 	1. 男 2. 女	1. 大正 年 月	1. 現在地と同じ 2. 現在地と違う 1. 同じ県内 2 県 3. 外国	1. 生存 2. 死亡 (昭和 年 死亡)	0 1 2 3 4	00 05 10 01 06 11 02 07 12 03 08 04 09	1. 未婚 2. 有配偶 3. 死別 4. 離別
	2.	 長男・長女 長男・長女以外 	1. 男 2. 女	1. 大正 年 月	1. 現在地と同じ 2. 現在地と違う 1. 同じ県内 2 県 3. 外国	1. 生存 2. 死亡 (昭和 年 死亡)	0 1 2 3 4	00 05 10 01 06 11 02 07 12 03 08 04 09	1. 未婚 2. 有配偶 3. 死別 4. 難別
	3.	 長男・長女 長男・長女以外 	1. 男 2. 女	1. 大正 年 月	1. 現在地と同じ 2. 現在地と違う 1. 同じ県内 2 県 3. 外国	1. 生存 2. 死亡 (昭和 年 死亡)	0 1 2 3 4	00 05 10 01 06 11 02 07 12 03 08 04 09	1. 未婚 2. 有配偶 3. 死別 4. 離別
	4.	 長男・長女 長男・長女以外 	1. 男 2. 女	1. 大正 年 月	1. 現在地と同じ 2. 現在地と違う 1. 同じ県内 2 県 3. 外国	1. 生存 2. 死亡 (昭和 年 死亡)	0 1 2 3 4	00 05 10 01 06 11 02 07 12 03 08 04 09	1. 未婚 2. 有配偶 3. 死別 4. 難別
100	5.	 長男・長女 長男・長女以外 	1. 男 2. 女	1. 大正 2. 昭和	1. 現在地と同じ 2. 現在地と違う 1. 同じ県内 2 県 3. 外国	1. 生存 2. 死亡 (昭和 年 死亡)	0 1 2 3 4	00 05 10 01 06 11 02 07 12 03 08 04 09	1. 未婚 2. 有配偶 3. 死別 4. 離別

(注)

注1. 世帯主との続柄

- 1. 世帯主の配偶者
- 2. 世帯主の子供(長男・長女)
- 3. 世帯主の子供(長男・長女以外)
- 4. 世帯主の子供(長男・長女)の配偶者
- 5. 世帯主の子供(長男・長女以外)の配偶者
- 6. 世帯主の孫
- 7. 世帯主の親又は配偶者の親
- 8. その他の親族
- 9. 親族以外の同居人

注 2. 最終学歴

- 0. 在学中(含む浪人)
- 1. 中学校(旧制小学校·高等小学校)卒業
- 2. 高等学校(旧制中学)卒業
- 3. 短大·専門学校卒業
- 4. 大学·大学院卒業

注 3. 職業

- 00. 無職
- 01. 農林漁業従事者
- 02. 商工・サービス業主 (商店・サービス業・工場など個人の経営者)
- 03. 自由業 (芸術家・著述家・弁護士・開業医などで雇われていない人)
- 04. 商工サービス業・自由業の家族従業員
- 05. 会社又は団体の役員
- 06. 管理職 (大きな会社や官公庁の課長以上, 学校の校長など)
- 07. 専門技術職(技術者, 医師, 裁判官, 弁護士, 会計士, 航海士, 教員などで雇われている人)
- 08. 事務職 (一般事務、タイピストなどで雇われている人)
- 09. 販売, サービス従事者(店員,外交員,家政婦,理・美容師, クリーニング,接客業などで雇われている人)
- 10. 保安職業従事者(自衛官, 警察官, 守衛, ガードマンなど)
- 11. 技能・労務職 (運転手、製造, 加工, 組立, 修理, 印刷業などで 雇われている人)
- 12. その他

(4)の 番のところは問 A(2) に記した世帯員番号と同じ番号を記入してください。

存しているお子さんに・	すしているお子さんについてのみ記入してください									
5 t	なたとの最初	1の別居について		お子さんの現在の住所	結婚したお子さん の配偶者の親との					
別居した年月	別居直前の住所	別居直後のお子さんの住所	お子さんの別居の理由	The state of the s	同居の有無					
1. 大正 年 月	1 県	 別居直前と同じ県内 違う県 県 外国 	1. 進学 6. その他 2. 就職 3. 転勤 4. 転職 5. 結婚・養子縁組	1. 具市区町村	配偶者の親と 1. 同居している 2. 同居していない					
1. 大正 年 月	1. 具	 別居直前と同じ県内 違う県 県 外国 	1. 進学 6. その他 2. 就職 3. 転勤 4. 転職 5. 結婚・養子縁組	1. 具市区町村 2. 外国	配偶者の親と 1. 同居している 2. 同居していない					
1. 大正 2. 昭和	1 県	 別居直前と同じ県内 違う県 県 外国 	1. 進学 6. その他 2. 就職 3. 転動 4. 転職 5. 結婚・養子縁組	1. 原市区町村	配偶者の親と 1. 同居している 2. 同居していない					
1. 大正 年 月	1. 및 県 2. 外国	 別居直前と同じ県内 違う県 県 外国 	1. 進学 6. その他 2. 就職 3. 転勤 4. 転職 5. 結婚・養子縁組	1. 및 市区町村 2. 外国	配偶者の親と 1. 同居している 2. 同居していない					
1. 大正 2. 昭和	1 県	 別居直前と同じ県内 違う県 県 外国 	1. 進学 6. その他 2. 就職 3. 転勤 4. 転職 5. 結婚・養子縁組	1. 県市区町村 2. 外国	配偶者の親と 1. 同居している 2. 同居していない					

世帯員番 号	別居・ 同居の別	.時 期	お子さんの転出・転入前後の住所	お子さんの移動の理由
	最初の別居	別居した年月 1. 大正 2. 昭和 年 月	1. 県内の他の住所へ 2. 県から 県から 県へ 早へ マーヤー	1. 進学 4. 転職 2. 就職 5. 結婚・養子縁組 3. 転勤 6. その他
番	現在の 同居	同居した年月 1. 大正 2. 昭和 年 月	1. 県内の他の住所から 2. 県から →転入した	1. 進学 4. 転職 7. 住宅事情 2. 就職 5. 結婚・養子縁組 3. 転勤 6. 親との同居 8. その他
	最初の 別 居	別居した年月 1. 大正 2. 昭和 年 月	1. 県内の他の住所へ 2 県から 県へ →転出した	1. 進学 4. 転職 2. 就職 5. 結婚・養子縁組 3. 転勤 6. その他
番	現在の 同居	同居した年月 1. 大正 2. 昭和 年 月	1. 県内の他の住所から 2. 県から →転入した	1. 進学 4. 転職 7. 住宅事情 2. 就職 5. 結婚・養子縁組 3. 転動 6. 親との同居 8. その他
	最初の別居	別居した年月 1. 大正 2. 昭和 年 月	1. 県内の他の住所へ 2. 県から 県へ →転出した	1. 進学 4. 転職 2. 就職 5. 結婚・養子縁組 3. 転勤 6. その他
番	現在の 同居	同居した年月 1. 大正 2. 昭和 年 月	1.	1. 進学 4. 転職 7. 住宅事情 2. 就職 5. 結婚・養子縁組 3. 転勤 6. 親との同居 8. その他

(1) あなたが世帯主になったのはいつですか。 0. 明治 1. 大正 2. 昭和 年	1. 0分 6. 61分~1時間15分
(2) 世帯主になった理由は次のどれですか。	2. 1 ~ 15 分 7. 1時間 16 分~ 1時間 30 分 3. 16 ~ 30 分 8. 1時間 31 分~ 1時間 45 分
[1. 結婚 2. その他] (3) 現在生存している兄弟姉妹はあなたを入れて何人ですか。	4. 31~45分 9. 1時間46分以上 5. 46~60分
男 人女 人計 人	(9) 【結婚された方におたずねします。】 結婚前と結婚後の仕所はどこでしたか。
あなたはその何番目ですか。	a、結婚する直前の住所は
男の 番目 または 女の 番目	1. 実家と同じ 2. 実家と違うところ J→ そのときの住所は □ 県
(4) あなたの御両親についておたずねします。	b. 結婚した直後の住所は
 父 0.明治 1.大正 2.昭和 年 月生まれで→ 1.生存 2.死亡 母 0.明治 1.大正 2.昭和 年 月生まれで→ 1.生存 2.死亡 	 実家と同じ 配偶者の実家と同じ → そのときの住所は 県
(5) 【あなたの御(両)親が生存している方におたずねします。】	3. 実家と違うところ -
a. 御(両)親は現在どこにお住いですか。	c. 結婚してから現在までに何回住所を変更しましたか。
1. 現在一緒に住んでいる	転動したために回
 一緒に住んでいないが、 現在 県であなたの兄弟姉妹 	住宅事情のために 回 けってからす
2. 現在 (またはその配偶者) と住んでいる 県で一人(二人)だけで住んでいる	その他の理由で 回 (結婚に伴う
3. 現在 県でその他の親族と住んでいる	合計回転居を除く)
4. 現在外国に住んでいる	10 いつから現在の住所にお住まいですか。
	1. 生まれてからずっと → (11)へ進んでください。
b. [現在、あなたの御(両)親と別居されている方におたずねします。] 将来、御(両)親と一緒に住むおつもりですか。	2. その他 a. 現在の住所に来たのは 1.大正2.昭和 年 月 で、
1. そのつもりは無い	
 将来一緒に住むつもり。→その場合 	県 市郡 区町村 から転居して来た。
 親が転居してくる 3. どちらも転居する 世帯主が転居していく 4. わからない わからない 	b. その理由はなんですか。 (一番重要な理由には◎を、他にあてはまる理由には○をつけて下さい。○は2つ以上でもよい。)
e. (現在,結婚している方で,あなたの御(両)親と一緒に住んでおられ る方におたずねします。)	02. 就職したため 09. 親と同居するため
結婚後、御(両)親と同居されたのはいつからですか。	03. 転動したため 10. 子と同居するため 04. 転職したため 11. 住宅事情のため
 結婚した時(結婚前)からずっと同居している 結婚後昭和 年に同居した。そのときには、 	05. 家業についたため 12. 子供の学校のため 06. 結婚したため 13. 子供の保育のため
1. 親が転居した 2. 世帯主が転居した	07. 離婚したため 14. その他 c. その転居はあなたお一人の転居でしたか。それとも御家
3. どちらも転居した	た。その転居はあなたお一人の転居でしたか。それとも御家 族と一緒の転居でしたか。
(6) 下記の学校を卒業する直前のあなたの住所についておたずねします。	1. 一人の転居 2. 家族と一緒の転居 3. その他
新 制 中 学 校 1. 実家から通学 (旧制小学校) 2. 実家以外のところから通学 □ 県	(11) 現在のお住いの住宅と宅地は御両親からひきついだものですか。
新制高等学校 1. 実家から通学 (旧制中学) 2. 実家以外のところから通学 引・ 県	a. 住宅は
1 宝家九島涌坐	1. 世帯主の親が持っていた(いる)。 2. 世帯主の配偶者の親が持っていた(いる)。 3. 親が持っていた(いる), ちのではない。
2. 夫参以外のこころから週子 1 宝安から通学	
大学・大学院 1. 矢本がら通子 県 2. 実家以外のところから通学 1	b. 宅地は(持家の方のみ回答してください)
(7) 最初に就業した時の職業と、その時のあなたの住所についておたずねします。	1. 世帯主の親が持っていた (いる), または 借りていた (いる) もの。 2. 世帯主の配偶者の親が持っていた (いる), または
1. 今まで就業していない。	借りていた(いる)もの。 3. 親が持っていた(いる)ものでも,
 実家の家業に従事した。」→そのときの住所は 家業以外に就職した。 	借りていた(いる)ものでもない。
1. 実家と同じ 2. 実家と違うところ → 県	(12) あなたかふるさとと思っているところはどこですか。
(8) 【現在,お仕事をお持ちの方におたずねします。】 a. あなたの現在の仕事は親から受け継いだものですか。	1. 今住んでいるところ
	 今住んでいるところではないが同じ県内 今住んでいるところとは違う県 → 県
1. 親から受け継いだもの 2. 親から受け継いだものではない	4. ふるさとはない・わからない

B. 世帯主の方のことについておたずねします。

b. あなたの片道の通動時間はおよそ何分ですか。

(13) あなたのお子さんの数について改めておたずねします。

(質問項目)	男	女	āt
a. これまでに産んだ (持った)子供の数	人	人	人
b. そのなかで現在 生存している子供の数	人	٨	人
e. なくなった子供の数	人	人	人
d. 現在, あなたと一緒に 住んでいる子供の数	人	人	人
e. そのうち親から離れて住 んだ経験のある子供の数	人	人	人
f. 現在, あなたとは別に f. 住んでいる子供の数	人	人	人

14 【まだお子さんをお持ちでない方もお答え下さい。】 あなたは将来(老後に)お子さんと一緒に住むことについてどの ようにお考えですか。

- 1. 同居したい。その場合
 - 1. 現住所を離れてもよい
 - 2. 現住所を離れたくない
- 2. 同居したくないが、近くに住みたい。その場合、
 - 1. 現住所を離れてもよい 2. 現住所を離れたくない
- 3. 同居したくない (遠くに離れていてもよい)。
- 4. 子供は持たない(持てない)。

C. #	主帯も	の配	偶者(の方	にお	たずれ	aします	
------	-----	----	-----	----	----	-----	------	--

(1) 現在生存している兄弟姉妹はあなたを入れて何人ですか。

男	人	女	人	計		人
あた	にたはそ	の何番	目ですか	0		

男 (女) の	番目

(2) あなたの御両親についておたずねします。

父	0. 明台 1. 大正 2.昭和	年	月生まれで→	1. 生存 2. 死亡
母	0. 明治 1.大正 2.昭和	年	月生まれで→	1. 生存 2. 死亡

- (3) 【あなたの御(両)親が生存している方におたずねします。】
 - a. 御(両)親は現在どこにお住まいですか。
 - 1. 現在一緒に住んでいる
 - 一緒に住んでいないが、

県であなたの兄弟姉妹 1. 現在

(またはその配偶者) と住んでいる 県で一人(二人)だけで住んでいる 2. 現在

3. 現在 県でその他の親族と住んでいる

4. 現在外国に住んでいる。

b. 【現在, あなたの御(両)親と別居されている方におたずねしま

将来、御(両)親と一緒に住むおつもりですか。

- 1. そのつもりは無い
- 2. 将来一緒に住むつもり。→その場合
 - 1. 親が転居してくる 3. どちらも転居する
- - 2. 自分たちが転居していく 4. わからない
- 3. わからない

c. 【現在, あなたの御(両)親と一緒に住んでおられる方におたず ねします。】

同居されたのはいつからですか。

- 1. 結婚した時(結婚前)からずっと同居している
- 2. 結婚後昭和 □ 年に同居した。→そのときには、
 - 1. 親が転居した
 - 2. 自分が転居した
 - 3. どちらも転居した
- (4) 下記の学校を卒業する直前のあなたの住所についておたずねしま

新制中学校 (旧制小学校)	 実家から通学 実家以外のところから通学
新制高等学校 (旧制中学)	 実家から通学 実家以外のところから通学
短大・専門学校	 実家から通学 実家以外のところから通学 県
大学・大学院	 実家から通学 実家以外のところから通学

(5) 最初に就業した時の職業と、その時のあなたの住所についておた ずねします。

- 1. 今まで就業していない。
- 1. ラまじゅん 2. 実家の家業に従事した。」→そのときの住所は 3. 家業以外に就職した。

 - 。 1. 実家と同じ 2. 実家と違うところ→ [県
- (6) 結婚する前の住所についておたずねします。

結婚する直前の住所は

- 1. 実家と同じ
- 2. 実家と違うところ → そのときの住所は
 - 県
- (7) あなたがふるさとと思っているところはどこですか。
 - 1. 今住んでいるところ
 - 2. 今住んでいるところではないが同じ県内
 - 3. 今住んでいるところとは違う県→ 県
 - 4. ふるさとはない・わからない

御協力ありがとうございました

(この調査についてお気づきの点がありましたら、お書き下さい。)